

デンマーク公演を前に息のあった演奏を見せた北海道農民管弦楽団



# 欧州公演前に息びたり 農民間弦楽団 江別で演奏会

【江別】北海道農民管弦楽団(牧野時夫代表)の第17回定期演奏会が30日、江別市民会館で開かれた。今月中旬のデンマーク公演の「プレ公演」として、牧野代表が北海道民謡やアイヌ民謡を取り入れて作曲した「北海道奇想曲」などを披露した。

同楽団は道内各地の農家や農協職員、農学系の学生や教職員ら約70人。1994年に発足し、農閑期に年1回の演奏会を各地で開催しており、江別開催は98年以来。

演奏を前に、牧野代表がデンマーク公演について紹介し、「とわの森三愛高が研修に行っている学校でも演奏します」とあいさつした。その後、デンマークでも披露するモーツァルトの歌劇「魔笛」序曲を皮切りに、アンターン作曲「シンコペーテッドクロック」「北海道奇想曲」などを息びつりに演奏した。デンマーク公演は10、17日。(相川康暁)